

個別受注型企業でも効果が上がる 製造BOM化で 体質強化



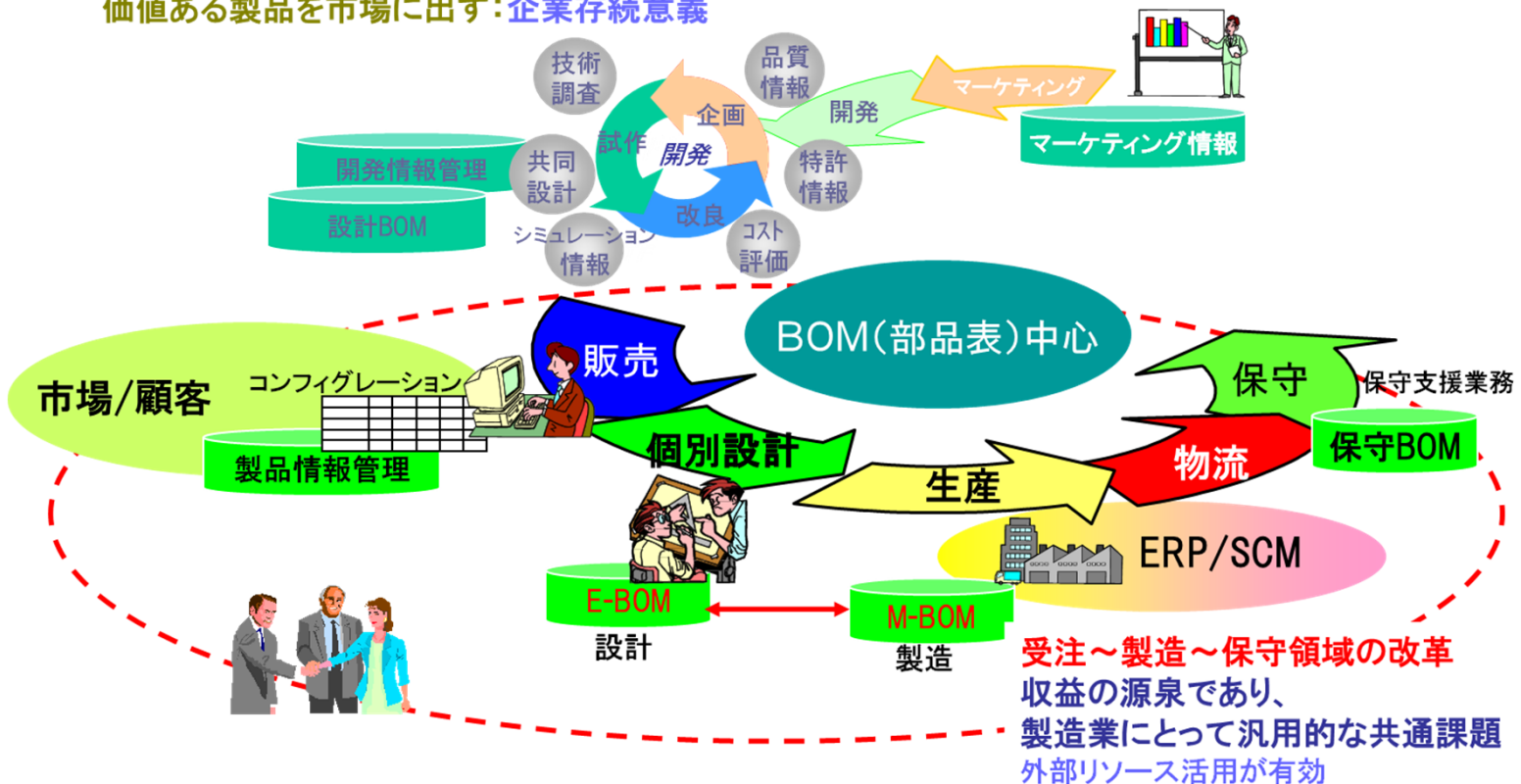
D&Mソリューション株式会社 塩原 孝俊

M=BOM

構築こそ効率化の鍵

ポジション&テーマ: 如何にロスを減らせるか?

自社製品を持つ
価値ある製品を市場に出す: 企業存続意義



工場を管理するマスターづくりとは、生産基準をデータベース化することで、そのOUTPUTがM-BOMです

受注設計生産型製造業の現状

- 当社製品は受注してから設計するものであり同じものは2つとない
(製品から部品まで標準化が出来ないと思い込んでいる)
- 受注に対してKKDで生産計画を立案するのは仕方ない
(詳細は現場依存となり、生産現場は計画遵守の意識が薄い)
- 設計は「出来るところから設計するしか仕方ない」と思っている
- 調達発注時の計画精度に疑問を持ちJITは出来ないと考えている
- 製造は「最後の帳尻合わせを自分に負わされている」と考えている
- 各部門の問題は全て他責で自分では解決できないと思っている

この状態では
システム化
(IT化)
は困難

当社コンサルティング手法

あるべき姿・意識改革⇒システム化・改定後展開（弊社の革新的手法）

- 手順
1. あるべき姿の検討を通して意識改革
 2. 目標とするビジネスのモデリング
 3. パッケージ活用+外付け機能の開発

特徴・・・必ず成果が出せる（導入2～3年後に目標値クリア）

プロジェクト展開フロー

当社コンサル領域：約18人・月

ポイント：

- ✓ トップの指示した成果目標を現場レベルまでブレークダウンする方式で確実に成果を出す方式
- ✓ 「業務部門中心」「意識改革」「業務とITシステム一体化」で無理なく業務改革を進める方式



改革後の期待効果

- 基準によるコスト見積（収益予定を元に生産活動）
- LTの短縮（能力への接近）
- 在庫量の圧縮（安全在庫+仕掛）
- 生産性の向上（他責のロスのゼロ化）、（全体最適の追求）
- 収益体質造りの推進（真の原価とロスの分離、収益追求PDCA）

収益向上の循環

D&Mソリューション株式会社 <http://www.dm-sol.com/>
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目21番地
ちよだプラットフォームスクエア

《FAX申込書》

03-3718-8029

会社名			
会社所在地	〒		
部署		役職	
お名前		電話番号	
メールアドレス		FAX番号	
お問合せ ご相談 お見積もり依頼内容			

※ なお、お客様からFAX、メール等でご連絡いただきましたも、ご依頼以外の売り込みの電話や訪問は一切いたしません。また、いただいた個人情報につきましては、ご案内の送付、その他組合の情報提供以外には使用いたしません。